

資料 2

路線バス三次布野線試行運行の現状と今後の方針について

- 1 バス路線名 路線バス三次布野線
- 2 試行予定期間 平成27年4月1日～平成27年9月30日（6か月）
- 3 運行経費見込 636,144円
(運行費用見込)
運行予定日（月～金）×走行距離（km）×キロ単価×2※
※三次布野間往復（帰りの上布野～三次車庫までの費用含）
 $123日 \times 15.2 \text{ km} \times 220 \text{ 円} \times 2 = 822,624 \text{ 円}$
(運賃収入見込)
一人当たり平均運賃（円）×利用者数月平均（人）×6月
一人当たりの平均運賃 420円※備北交通計上
4月～7月分利用者数平均 74人
 $420 \text{ 円} \times 74 \text{ 人} = 31,080 \text{ 円}$
 $31,080 \text{ 円} \times 6 \text{ 月} = 186,480 \text{ 円}$
 $822,624 - 186,480 = 636,144 \text{ 円}$
- 4 利用者数等
一便当たり利用者数 平均3.7人
利用者月平均（人）÷運行日月平均（日）
 $74 \text{ 人} \div 20 \text{ 日} = 3.7 \text{ 人}$
平均乗車密度 一便当たり平均2.7人
(三次高校～上布野) 運賃570円
(一人あたりの平均運賃) 420円※備北交通が計上
 $420 \text{ 円} \times 3.7 \text{ 人} = 1,554 \text{ 円}$
 $1,554 \text{ 円} \div 570 \text{ 円} = \text{約} 2.7$

平均乗車密度が三次市地域公共交通総合連携計画の路線バス運行基準（三次市生活交通中期プランの運行基準）である2人以上の利用は維持している状態である。

定期的な利用者は三次高校，青陵高校，日彰館高校に通う高校生で，主には三次高校から伊木谷，JR接続等により三次駅から上布野までのどちらかの利用がある。

不定期だが一般客の利用もあり，三次駅から上布野や，三次市役所から下布野まで等の利用が見られる。

5 運行に関する広報等

主に布野支所において定期的な広報，バスの乗り方教室等を実施。

広報みよし・布野町まちづくり連合会会報での案内，時刻表の作成・配布，音声告知放送での案内等。

6 今後の方針

定期的な利用者がおり，平均乗車密度も路線バス運行基準を上回っているため，平成28年3月末まで，現状のまま試行運行を行う。

また，その間も基準以上の平均乗車密度や定期的な乗車が維持できるようであれば来年度以降は定期路線として運行を行う。